学校番号	３０１

令和５年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ａ	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	数学Ａ「Advanced」（東京書籍）						
副教材等	Advanced Buddy PRIME 数学Ⅰ＋A（東京書籍）、スタディサプリ（リクルート）、チャート式　基礎からの数学Ⅰ＋A（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

予習→授業→復習のサイクルの中で，内容についてただ覚えるのでなく，なぜそうなるのかを自ら考えていく過程を大切にしてください。課題を解決する方法を，学んだ知識や経験を基に自ら作り出してください。それが見つからない場合は周りの人と協働で考えることも有効です。
復習の家庭学習として問題集を活用します。まずは、解答を見ないで自分で考えてみてください。そして解答を参照し，そこでもただ解法を覚えるのでなく，なぜそうするのかを考えてみてください。それで初めて数学的に問題を解決する力がつきます。また，教科書には学びを深めるためのシミュレーションや動画，統計ツールなどを含んだ「QR コンテンツ（D マークコンテンツ）」が用意されています。スタディサプリでも動画コンテンツが多数用意されています。家庭学習ではこれらを積極的に活用してください。
問題集用のノートを用意して，そこには答えだけでなく，途中の式，説明など結論に至る過程を書くようにしてください。それにより，数学的思考力および表現力が身につきます。なお，家庭学習の課題は定期的に提出を求めます。

２　学習の到達目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
a:知識・技能
図形の性質，場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
b:思考・判断・表現
図形の構成要素間の関係などに着目し，図形の性質を見いだし，論理的に考察する力，不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力，数学と人間の活動との関わりに着目し，事象に数学の構造を見いだし，数理的に考察する力を養う。
c:主体的に学習に取り組む態度
数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・図形の性質，場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ・数学と人間の活動の関係について認識を深めている。 ・事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりすることに関する技能を身に付けている。	・図形の構成要素間の関係などに着目し，図形の性質を見いだし，論理的に考察する力を身に付けている。 ・不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力を身に付けている。 ・数学と人間の活動との関わりに着目し，事象に数学の構造を見いだし，数理的に考察する力を身に付けている。	・数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間	A 場合の数と確率	0 節 集合 1節 場合の数 1 集合の要素の個数 2 樹形図と場合の数 3 順列 4 組合せ 2節 確率とその基本性質 1 事象と確率 2 確率の基本性質 3節 いろいろな確率 1 独立な試行の確率 2 反復試行の確率 3 条件付き確率 4 期待値	a:集合と命題に関する基本的な概念を理解している。 集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則，積の法則などの数え上げの原則について理解している。 具体的な事象を基に順列及び組合せの意味を理解し，順列の総数や組合せの総数を求めることができる。 確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，それらを用いて事象の確率や期待値を求めることができる。 独立な試行の意味を理解し，独立な試行の確率を求めることができる。 条件付き確率の意味を理解し，簡単な場合について条件付き確率を求めることができる。 b:集合の考えを用いて論理的に考察し，簡単な命題を証明することができる。 事象の構造などに着目し，場合の数を求める方法を多面的に考察することができる。 確率の性質や法則に着目し，確率を求める方法を多面的に考察することができる。 確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断したり，期待値を意思決定に活用したりすることができる。 c: 事象を集合と論証および場合の数と確率の考えを用いて考察するよさを認識し，問題解決にそれらを利用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 問題解決の過程を振り返って考	小テスト 定期考査	ｽﾀｻﾌﾟ課題 ﾊﾟﾌｫ課題 定期考査	振り返りｼｰﾄ ｽﾀｻﾌﾟ課題 問題集課題 ﾊﾟﾌｫ課題

			察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。			
前期期末	A 図形の　性質	1節 三角形の性質 1 内分･外分と三角形の重心 2 三角形の外心･垂心 3 角の二等分線と三角形の内心 4 三角形における比の定理 2節 円の性質 1 円周角の定理とその応用 2 方べきの定理 3 2つの円 4 内分点の作図と平方根の作図 3節 空間図形 1 直線と平面 2 正四面体	a:三角形に関する基本的な性質について理解する。 円に関する基本的な性質について理解する。 空間図形に関する基本的な性質について理解する。 b:図形の構成要素間の関係や既に学習した図形の性質に着目し，図形の新たな性質を見いだし，その性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。 コンピュータなどの情報機器を用いて図形を表すなどして，図形の性質や作図について統合的・発展的に考察することができる。 c:事象を図形の性質の考えを用いて考察するよさを認識し，問題解決にそれらを利用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。	小テスト 定期考査	ｽﾀｻﾌﾟ課題 ﾊﾟﾌｫ課題 定期考査	振り返りｼｰﾄ ｽﾀｻﾌﾟ課題 問題集課題 ﾊﾟﾌｫ課題
後期中間						
後期期末						

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度